



文部科学大臣認可  
学校法人 **先端教育機構**  
Advanced Academic Agency

学校法人 先端教育機構  
**事業構想大学院大学**

学校法人 先端教育機構  
**社会構想大学院大学**

p.4 事業構想大学院が目指すもの

## 2024年度 修士課程に 「事業承継コース」 新設

日本の活性化に不可欠な事業承継研究

p.6 事業構想大学院大学 修士課程

## 新事業を生み出す 実践研究

p.2-3 事業と社会を構想する人材を育成

## 2023年下半期の実績

p.7 文部科学省採択事業

## リカレント教育実践プログラム (地域・事業構想)

p.12-13 事業構想研究所 プロジェクト研究

## 金学連携で起こす地域イノベーション 会社の未来を担う人材育成の具体策

2024年4月入学 院生募集

学校法人 先端教育機構 理念

知の実践研究・教育で、  
社会の一翼を担う。

p.8 社会構想大学院が目指すもの

## 社会構想研究科 (政策構想) 2024年4月新設

p.9 研究を活かし活躍する院生、修了生  
自身の経験、知見、実績を  
社会に役立て次世代に繋ぐ

p.14 地域連携・共創

## 地域共創で実現する 日本の活性化

構想は夢と希望、  
そして平和と繁栄へ

2023年度  
9月～12月

学校法人先端教育機構  
の研究・教育活動

# 事業と社会を構想する 人材を育成

9/1 丹波篠山市、コニカミノルタ、事業構想大  
「丹波篠山 事業構想プロジェクト研究」に関する協定を締結



9/2 事業構想大  
1年次事業デザイン演習(前期)発表会

9/3 奈良市みらい価値共創プロジェクト研究「共創ワークショップ2023」開催



9/4 桐生信用金庫、事業構想大  
「太田新事業創出プロジェクト研究」の発足を発表  
【後援:太田市、太田商工会議所】



9/6 事業構想研究所  
「第8回 共同研究会」開催



9/9 青楠祭

9/13 【自治体DXセミナー】自治体DXの振り返りと2024年度の羅針盤～最新の政策動向と業務改善事例の共有/ChatGPTの活用～を開催

9/16 社会構想大  
コミュニケーションデザイン研究科  
秋学位授与式、入学式



9/20 「郡山新事業開発プロジェクト研究」開始(共催:郡山市、協力:河村電器産業)

9/23 文科省リカレント教育推進事業「観光まちづくりプロデューサー養成プログラム」「ネクスト地域イノベーター養成プログラム」「社内クリエイター養成プログラム」開講



長崎県西海市フィールドワーク

10/4 第13期 実務家教員養成課程 開始

10/6 神戸市、事業構想大、甲南大  
市内中小企業の事業承継促進に向けた取り組みに関する覚書を締結「神戸 事業承継構想プロジェクト研究」の発足を発表



10/11 石垣市、プレミアグループ、事業構想大  
地方創生の推進に関する包括連携協定を締結「インガキシ・ミライ共創プロジェクト研究」発足



地域創生の推進に関する包括連携協定締結式  
インガキシ・ミライ共創プロジェクト研究の発足

10月

10/12 社会構想大  
オープンキャンパス実施



10/12 「福井 経営者・経営幹部のための新事業構想プロジェクト研究」開始(主催:福井県、福井商工会議所)

10/13 「西尾未来共創プロジェクト研究」開始(主催:西尾市、協力:安藤株式会社)

10/16 「丹波篠山 事業構想プロジェクト研究」開始(主催:丹波篠山市、協力:コニカミノルタ)

10/17 「インガキシ・ミライ共創プロジェクト研究」開始(主催:石垣市、協力:プレミアグループ)

10/19 「宮崎新事業開発プロジェクト研究」開始(共催:一般社団法人日向地区中小企業支援機構、後援:日向市)

10/23 和歌山市、南海電気鉄道、事業構想大  
「共創シティ・サステナブルわかやまプロジェクト研究」を発足



10/25 令和5年度 楠(くすのき)御霊祭  
大学院のシンボルとなっている楠は、樹齢数百年ながら一度は伐採され切株になっていたところ、理事長の東が大切に守り育て、小さな彦生えがわずか数十年で立派な大木として蘇りました。二度と伐採されることのないよう、2000年に熊野本宮大社の御霊を賜り「ご神木」となって以降、毎年熊野本宮大社より九鬼家隆宮司様にお越しいただき神事を執り行っています。



10/25 【大学DXフォーラム】大学運営を最適化するために必要なことは～デジタルの利活用と産官学連携の重要性～を開催

10/30 第4期 地域プロジェクトマネージャー養成課程 最終発表会  
北海道夕張市、岡山県井原市に研究生が政策提言

10/31 「太田新事業創出プロジェクト研究(第1期)」開始(共催:桐生信用金庫)

11/4 事業構想大、社会構想大  
2年次中間審査会



11/15 事業構想研究所  
「第9回 共同研究会」開催

11/16 【デジタル田園都市国家構想ウェビナー第3弾】地域課題解決のためのデータ利活用～過去の勘・経験・思い込みからEBPMへの転換～開催

11/17 「Social Innovation プロジェクト研究～みやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP)連携事業～」開始(共催:七十七銀行)

11/21 第5期地域プロジェクトマネージャー養成課程 開始

12/2 文科省リカレント教育推進事業「観光まちづくりプロデューサー養成プログラム」ショートプログラムを追加開講

12/5 社会構想大  
教育セミナー「新しい教育と学び」を開催



＜予定＞  
1月 事業構想大  
大阪校 校舎拡張  
(グランフロント大阪)  
4月 社会構想大  
青山キャンパスに移転  
社会構想研究科 開設  
4月 事業構想大  
「事業承継コース」新設

社会人のリカレント、  
リスキリングに  
国の助成制度が活用できます。  
学費最大 **9割** の助成が適用されます。  
※助成金活用には条件があります。

●11月 ●12月

●9月

事業構想大学院大学が目指すもの



# 進化する事業承継、

## 2024年度 修士課程に「事業承継コース」新設

### 日本の活性化に不可欠な事業承継研究

2012年の開学より遡って、事業構想大学院大学自体の構想を考える際から、事業承継の研究と教育は大きな柱の1つでした。承継を考える企業は、幾年もの歴史と数々の経営資源を有し、地域社会に根ざす存在です。企業にとって大切なことは、雇用を守ること、そして従業員のモチベーションを高め続けることです。社長が構想を考え、新たな構想に基づく経営管理のあり方を定め、構想計画を練って実現していく一連のプロセスの中で、承継の先の成長が見えてきます。本学ではそれを明確に教育で担っていきます。事業構想大学院大学は高等教育機関として、本分野で尽力をされる行政、金融機関、支援企業の方々と共に事業承継を進展させ、第二・第三創業、ひいては日本を活性化していきたいと考えています。

経営資源を活かして新事業を考え、顧客を開発し、利益をあげていくには、世の中の変化と共に進化をしないとけません。そのために経営者個人のみでなく、複数で見て考えることが有利です。共に考える幹部、社員、仲間と力を合わせ、人脈を広げて研究を深めます。構想の研究をすると、自身の考えに近い承継者に出会う機会があり、そこからのマッチングも1つのビジネスモデルになります。事業承継における新しい経営の研究に注力することを機に、日本各地で同じ問題意識をもって挑む方々と共に発展をしてみたいと思います。

(学校法人先端教育機構 理事長 東 英弥)



### 「事業承継コース」概要

## 広がる事業承継の選択肢“第三者承継”人材も育成

事業構想大学院大学では、事業承継予定者、第三者承継予定者などを対象とした「事業承継コース」を2024年4月に新設します。「事業承継コース」では、企業理念の明確化、ステークホルダーからの期待の理解、社会における存在価値の追求、時代にあった商品・サービス開発などに取り組みます。既設の「事業構想コース」の科目に加えて履修することで、同じキャリアパスを目指す方が切磋琢磨できる場を創出します。

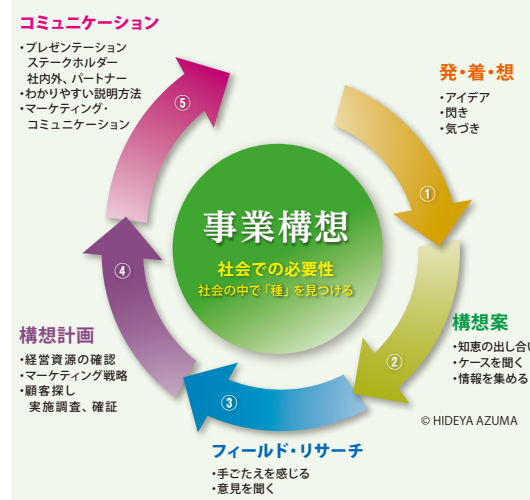
コース名称	事業承継コース
定員	入学で希望する方、全員
校舎	全国5校舎共通
履修スタイル	既設の「事業構想コース」のカリキュラムの履修に加えて、「事業承継コース」の科目群を履修します。「事業承継コース」は校舎の枠を越えて、全校舎共通の時間帯でオンラインを中心に開講します。※「事業承継コース」専用のクラスを編成するものではありません。
開講科目 (イメージ)	事業承継の基礎 自社研究・経営資源分析 第二創業・第三創業 事業承継における組織・人材戦略とリーダーシップ 事業承継構想演習(自社構想と経営理念) ※科目名称、開講科目数は変更の可能性があります。
手続き方法	入学時点(2024年4月)で希望者に所定の手続きをしていただきます。※出願時、入学選考においては、意思表示の必要はありません。
修了要件	
学位	既設の「事業構想コース」と同じです。
学費	
コース変更	在学中にキャリアパスの変更等により、コース変更は自由にできます。

### 主な対象者

- 親族の承継予定者
- 社内の非親族の承継予定者
- 社外の第三者承継予定者\*
- 承継者の右腕となる役員(役員・幹部候補者)
- 承継後の若手経営者等

※すでに承継する企業・事業が内定している方だけでなく、承継者探しをしている経営者に、事業構想をプレゼンし、それを突破することが求められる方など

### 「事業構想サイクル」



# 構想力ある承継者を育成

### 修了生の活躍

多くの承継者・承継予定者が、大学院で研究した事業構想計画書を元手に、修了後、構想を実行し自社の事業を進化させています。



### 蓄光機能搭載のLED照明を開発

川田 一力さん  
FKK 代表取締役社長  
大阪校2期生(2020年度修了)

承継者

会社の将来を見据え差別化の必要性和承継者としての焦りから大学院に入学。自社製品に新たな付加価値を見出すべく、コロナ禍でも構想を加速させ、防災・減災・防犯に貢献する蓄光機能搭載のLEDを事業構想、開発しました。同製品によるコンテスト受賞多数。現在も新たな付加価値を構想し、事業を牽引しています。



### 自社の強みを活かした新規事業開発

山上 浩明さん  
山翠舎 代表取締役社長  
東京校8期生(2020年度修了)

承継者

建築会社の3代目。古民家から得られる上質な古木アップサイクルの取り組みは2020年グッドデザイン賞を受賞。設計施工での実績は500店舗超。新規事業として、貴重な古民家を残すためのリーシングやファイナンスを駆使した地域活性化事業の推進や古木の価値向上のための古木プロダクトの海外3拠点への展開、海外アーティストとのコラボレーション等にも挑戦中。23年初著書出版、ガイアの夜明け出演などメディア取材実績多数。



### 100年後も残る「青山」文化を

水野 成美さん  
市街地開発(株) 専務取締役  
(一社)まちづくりのおおやま 理事  
(株)たりたり 代表取締役  
東京校2期生(2014年度修了)

承継者

1963年創立のビル管理会社を承継し、2030年頃に完成予定の北青山三丁目地区一体再開発におけるエリアマネジメント会社を大学院修了後に設立。先行区画「ののおおやま」にてエリアマネジメント事業を展開中。100年後の未来を見据え、単に経済優先の再開発ではなく、地元の想いを大切に、青山らしさを主体的につくる構想を実践しています。



### 地域に必要とされる会社へ新規事業を量産

吉本 龍太郎さん  
中特ホールディングス取締役  
福岡校1期生(2019年度修了)

承継予定者

山口県周南市を拠点に廃棄物処理を中心とした環境事業を展開する会社の事業承継者として、教育ビジネスや廃棄物アートコンテストなどの新規事業を次々と開発しています。家業を社会や地域に不可欠な産業であり、SDGsやサステナビリティという潮流の中で成長分野であると捉え、発展させています。ビジネスコンテスト多数受賞。



## 新鮮な気づきとモチベーション 会社の未来構想に集中する二年間

多様なバックグラウンドを持つ院生との出会いは、これまでにない新たな視点やアイデアを生み出します。自社の持続可能な発展、未来を見据えた新事業創出を目指し、事業構想研究に取り組んでいます。

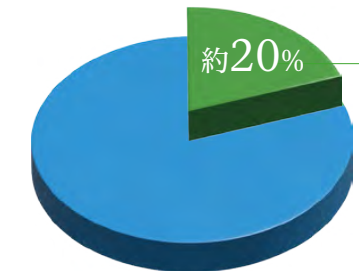
### 現役院生の声



### 後継ぎ経営者の新たな挑戦 大学院でしか得られない価値

森山 和真さん  
森山工業 代表取締役  
福岡校5期生(2022年度入学)

宮崎で金属加工業を営んでいます。後継ぎ経営者として一から立ち上げる苦労をしていない負目にコロナ禍が重なり、新しいことを学ばなければと大学院の門戸を叩きました。「必ず会社に還元するから二年間集中させてほしい」と社員に伝え、1年次の前期はとにかく希望の授業から履修し、対面にこだわり片道4時間かけて福岡校に通学しました。講義は新鮮な気づきと刺激に溢れていて、教授の一言一言が面白く、最先端の情報や実践に触れる中で、知識習得だけでなく社会の見方が変わったり人生の新たな指針を掴むこともできました。同じ志をもつ院生との出会いも大学院で得た財産です。2年次からはゼミで具体的な事業構想計画書の指導を受けています。時に厳しい指摘も飛び交う本気で議論できる環境に感謝しながら、地元・延岡の地域資源(自然、地酒)と自社の技術を活かした事業構想を練り上げていきたいと思っています。



修了生・院生  
事業承継者(予定者)  
の割合

※2023年度現在



### 2037年の巳年の事業構想 神社と地域のさらなる高みへ

高橋 以都紀さん  
金蛇水神社 宮司  
仙台校2期生(2023年度入学)

蛇を祀る金蛇水神社の宮司として14年後の巳年をどのように迎えるべきか、巳年記念事業のプロジェクトを進めるにあたり、自身の視野を広げるべく本学への入学を決意しました。仙台校にはアカデミックから実務家まで魅力的な教授陣が揃っています。先生方は常に院生を第一に考えてくださり、講義時間外でも自身の事業構想の研究を深めるためのヒントをいただきます。研究に答えはなく、様々な先生方が良質な問いを与えてくれることによって視座が深まっていると日々実感しています。本学だからこそ出会える多彩な院生は年齢も業種も異なります。志高い仲間とともに過ごす時間は、常に自分の考えをブラッシュアップする場となり、自分では想像も出来ない気づきや発見があります。2年間で研鑽を積みながら飛躍に繋げ次代へと紡ぎ、震災復興から存続を考えひたすらに歩み続けた神社を成長させていくことが私の役割です。

事業構想大学院大学 修士課程

# アイデアを考え続ける2年間

事業の根本となるアイデア発想から構想を描き、実践を見据えた事業構想計画を構築します。

## 事業構想計画書の磨き上げ 仙台校は初の中間審査会

秋の2年次中間審査会では、事業構想計画書の総仕上げの前に個人発表を通して各自が複数の教員からフィードバックを受けます。2022年に開校した仙台校は、今回が初めての審査会となり、ものづくりやスポーツ、介護、観光、食、利活用など多岐にわたるテーマで、地域連携・共創なども有効に検討しながら自社や地域、自身の経営資源を活かした多彩な事業構想が発表されました。2024年は仙台校から初の事業構想修士(MPD)を輩出します。



中間審査会は東京・名古屋・大阪・福岡・仙台の全校舎で実施



豊富なディスカッション機会がアイデアに繋がります

### 企業派遣元インタビュー

#### 変化に対応できる発想力に期待



東日本高速道路  
取締役兼常務執行役員  
総務・経理本部長  
椎名 謙氏

東日本の高速道路の管理・建設を行うNEXCO東日本が仙台事業構想大学院の共同開設に踏み切ったのは、インフラ企業として、東北地域の活性化や社会課題の解決に貢献しながら、外部環境の変化に対応して、高速道路を進化させるビジネスを発想し、会社をさらに発展させていく人材を育成するためです。  
院生として派遣している社員からは、「利用されていない土地や資産を見ると、新しい事業に活用できないかと考えるようになった」とか「物事を変えたいと思ったときに、実現に向けた手順を模索するようになった」といった声も聞かれ、攻めよりも守りに強いイメージのある当社社員もなかなかやるなという印象を受けています。  
今後はさらに、多彩な講師陣や院生仲間から受けた刺激を活かし、悩み抜いた経験を糧として、派遣生の中から新しい発想で事業に取り組み、ひいては経営幹部を目指す人材が育つことを期待しています。

### 入学した社員の声



白石 智美さん  
仙台校2期生  
(2023年度入学)  
東日本高速道路  
東北支社 管理事業部  
料金企画課

大学院では、普段の業務ではなかなか関わることの出来ない、多種多様な年齢や性別の方と、所属する企業での立場に囚われず、自由に議論を交わすことができ、日々刺激的な体験をさせていただいています。また、大学院で学んだ知識や培った経験は、新規事業にとどまらず、通常の業務においても役立っていると感じています。事業構想はまだ検討の途中ですが、既存の交通インフラを活用した、地域社会に貢献する事業を構想できればと考えています。

## 事業構想スピーチ 経験に基づく実践知から掴むヒント

授業や事業構想スピーチで招聘するゲスト講師は、年間150名以上にのぼります。各界第一線で活躍する方々の豊富な実践知とリアリティ溢れるエピソードから構想のヒントを掴みます。

2023年度事業構想スピーチ講義



世界とつなぐ、  
世界にひらく  
NTT西日本  
代表取締役社長 社長執行役員  
森林 正彰氏



観光による  
地域活性化の視点  
名古屋鉄道  
取締役専務執行役員  
岩切 道郎氏

(一部ご紹介)

### 大阪校 研究環境の向上 校舎移転・拡張へ(グランフロント大阪内)

2018年に開校した大阪校は、修士課程・プロジェクト研究・産官学連携等、教育研究の広がりをみせています。それに伴い、校舎を現在と同じグランフロント大阪内の同フロア別区画に移転・拡張します。(2024年1月中予定)



エントランスイメージ

## 2024年4月 事業構想大学院大学 院生募集

### 事業構想研究科

#### | 募 | 集 | 要 | 項 |

学 位：事業構想修士(専門職) 入学定員：120名(5校舎合計)  
修 業 年 限：2年間 学 費：入学金10万円(初年度のみ)、授業料160万円(単年)  
授 業 日：平日夜間、土曜日 2年間合計330万円(国の助成制度で法人は最大300万円、個人は最大112万円助成)  
入 学 時 期：毎年4月

#### 対 象

新規事業担当者、事業承継者・予定者、起業を目指す方、地域活性を担う方等



詳細はこちらより  
ご覧いただけます

文部科学省採択事業

# リカレント教育実践プログラム(地域・事業構想)

文部科学省は、成長分野における即戦力人材を輩出するため、産業界や社会のニーズを満たすリカレント教育プログラムの開発・実施・横展開に向けた支援を行っています。本学では今年度3プログラムが採択されました。  
(成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業)

## ネクスト地域イノベーター養成プログラム(東北)

### 地域課題に向き合い事業構想力を育成する実践講座



事業構想の基本的な考え方を学ぶ「事業構想概論」をはじめ、地域活性やイノベーション、アイデア発想など大学院カリキュラムの要素を活用したプログラムを構成。本学教授陣による講義とディスカッションから事業構想の理論と事例を学びます。



岩手県北上市



岩手県盛岡市

——— 東北10地域でフィールドワークを実施 ———  
豊富なフィールドワーク機会を通して実践力を磨きます。実際に地域を歩き、地元の方々から話を聞き、課題の発見と解決に向けたアイデアを考えます。



青森県八戸市



山形県米沢市

## 観光まちづくりプロデューサー養成プログラム(九州)

### 観光まちづくりの構想力と実践力を身につける実践講座

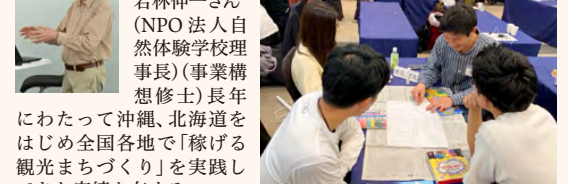
持続可能な「稼げる観光まちづくり」を目指すプロデューサー人材を養成することを目的に事業協働機関のNPO法人自然体験学校、信州大学、小樽商科大学の協力のもと開講。



「観光まちづくりと事業構想」の講義(若林宗男特任教授)



福岡県八戸市



長崎県西海市

#### ■ 集中合宿(沖縄県那覇市内)

合宿研修では、沖縄で体験型修学旅行のうち10%のシェアを持つNPO法人自然体験学校による「体験活動指導者講習」を受講。体験型旅行のビジネスモデルや地域の巻き込み方について学びます。

#### 【担当講師】

若林伸一さん  
(NPO法人自然体験学校理事)(事業構想修士)長年にわたって沖縄、北海道をはじめ全国各地で「稼げる観光まちづくり」を実践してきた実績を有する。

#### 受講者の声

観光、地方創生という枠組みにこだわらない、密度の濃いフィールドワークや講義内容が多く、様々な事業構想に関して集中して学ぶことが出来たので、非常に勉強になりました。他の参加者の方の積極性から受けた刺激も多く、貴重な経験となりました。

短期間でしたが、日本の地方都市が抱えている課題や、観光に関して、これまでの抽象的なイメージだけでなく、具体的に事業化する視点で、多様な視点を学ぶことができました。



全国から定員を大幅に上回る応募があったため、反響の大きさを12月に追加のショートプログラムを実施しました。

### 人材開発連携企業制度

#### | 企 | 業 | 推 | 薦 | 枠 | 制 | 度 |

事業構想大学院大学では、開学当初より「企業・団体推薦入試」を設けてご活用いただいておりますが、より中長期的な視点で本学を人材開発の場として活用を希望する企業に対して、審査の上「人材開発連携企業」として認定し、本学修士課程への入学枠(推薦枠)を付与する制度を創設しました。

#### 対象企業

定期的に(原則として毎年)、社員・職員を本学修士課程に派遣する意思を持つ企業・団体

#### ■ 認定企業の主なメリット

- ①中長期的な人材開発計画
- ②社員・職員への動機づけ、モチベーションアップ、定着
- ③本学担当教員による定期フィードバック 等



詳細は大学院ホームページ  
よりご覧いただけます

2024年社会構想大学院大学が目指すもの



# より良い社会の実現へ

2024年度 社会構想研究科(政策構想)新設  
3研究科を有する日本初の総合専門職大学院

## 社会構想研究科(政策構想)

より良い社会を目指し、社会、組織のグランドデザインを構想

### 理想の社会を描く必要性

社会構想研究科では、その場その場の課題解決ではなく、長期的な視点や全体的な視野から社会を分析し、未来に向けて変革を促す研究を行います。

社会の理想像や目指すべき方向性を明確にし、それに基づいて具体的な施策を構想。

理想的な社会像を描くことは長期的な方向性を提供し、社会的な一体感を醸成させます。また、持続可能な発展を促し、民意と調和させるための必要不可欠な要素となります。

### 社会構想研究科が目指す社会構想

#### 社会構想は

それぞれの政治観や信条、宗教に関係なく、誰もが社会構想をする必要がある。

どのような社会が理想の社会か社会善(Social Good)を描く。

#### 誰もが参加する社会構想

政治家も自治体職員もそれぞれの領域での構想が必要。これからの社会をどのようにしたいのか判断するためにも市民に必要な能力。

シティズンシップ/社会に積極的に参加することで、社会は変わっていく。

## 教育課程の編成 先端的な社会理論から古の哲学まで

社会構想を深化させるために時代とともに変化する先端の社会理論から普遍的な哲学思想まで探究

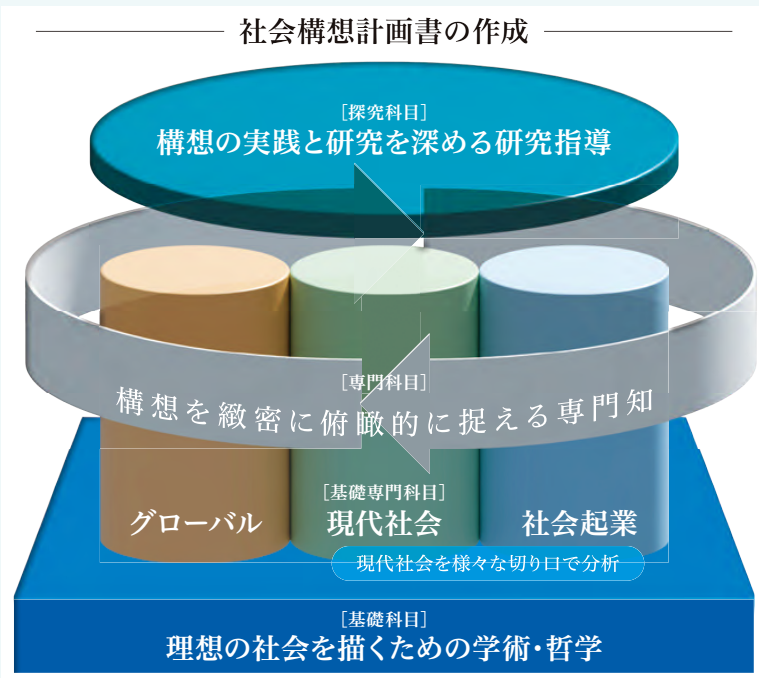
### 真理を探究し社会像を描く

社会構想論、現代社会論  
公共哲学、産業社会学  
現代政治、社会システム論  
など

### 社会構想を探究し実行する

政策過程論、都市社会学  
国際社会学、デジタル社会  
国際関係論、地域イノベーション  
など

区分	授業科目名	区分	授業科目名
基礎科目	社会構想概論	専門科目	グランドデザイン構想論
	社会学基礎理論		社会システム論
	経営学基礎理論		パブリック・アフェアーズ
	現代社会論		デジタル社会論
	現代政治入門		国際関係論
基礎専門科目	実践研究法1・2	異文化間コミュニケーション	
	政策過程論	国際安全保障論	
	公共哲学	社会起業構想論	
	産業社会学	社会政策論	
	国際社会学	ソーシャル・コミュニケーション	
	都市社会学	地域イノベーション論	
	地域社会論	グランドデザイン構想実践	
	福祉社会学	グランドデザイン構想研究	
	社会起業構想実践		
	社会起業構想研究		



## 2024年4月 社会構想研究科 院生募集

### 社会構想研究科(政策構想)

| 募 | 集 | 概 | 要 |

学 位：社会構想修士(専門職) 入学時期：毎年4月(2024年4月より)  
修業年限：2年間 入学定員：25名  
授業日：平日夜間、土曜日 学 費：入学金10万円(初年度のみ)、授業料160万円(単年)



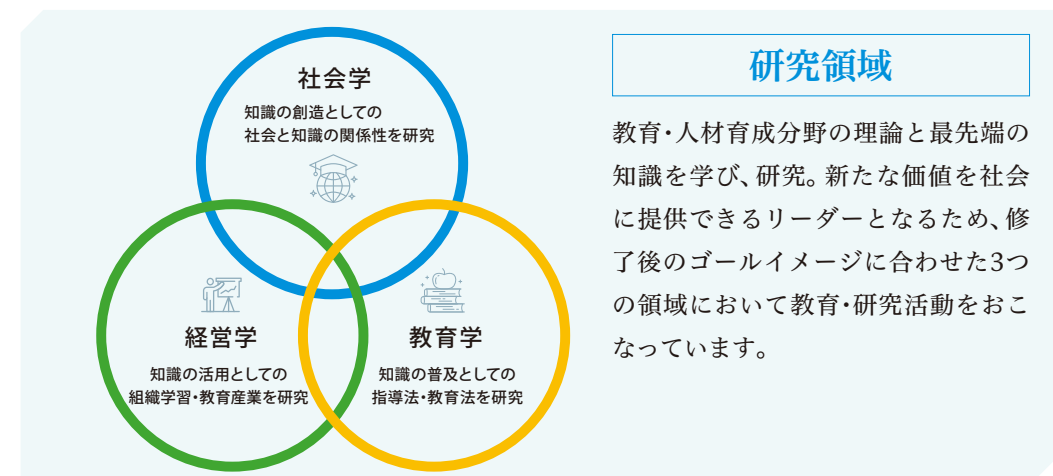
詳細はこちらよりご覧ください

# 政策・教育・産業を構想する人材を育成

## 実務教育研究科

実務教育のプロフェッショナル  
～実践知を社会へ実装させる～

自身の知識を社会の財産へと昇華させ、これからの社会を支える新しい研究と価値とともに作り出す人材の育成を目指します。実践と理論を融合し、他者に伝達可能な新たな知を自ら作り出し、あらゆる領域の新たな教育を切り開く人材の育成と資質向上をめざして、専門職業を担うための深遠な学識及び卓越した能力を培うことを目的としています。



実務教育研究科長(学監兼任) 川山 竜二  
[専門] 社会理論、知識社会学、専門職教育

実務教育研究科は、これからの社会で必要とされる「知の創造・普及・活用」する能力を養成することを目的としています。ここでいう「知」は、研究者が作り出す学術的な知だけでなく、実務で活用しているコツ・ノウハウも含まれます。本研究科では、みなさんの経験知を社会で活用できるように体系化し伝達する能力を養成します。

## コミュニケーションデザイン研究科

企業理念を基軸に広報・コミュニケーションのあり方を研究

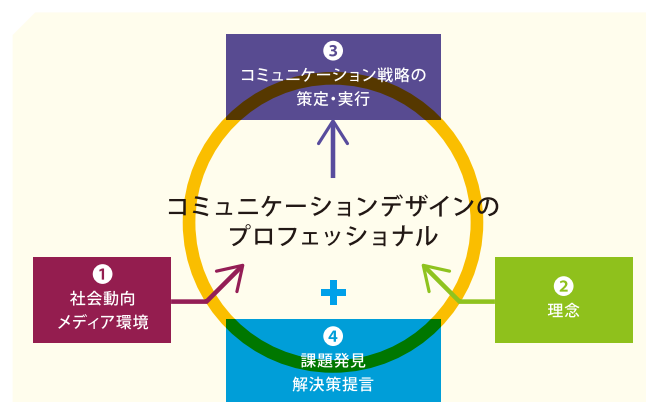
組織の「理念」を社会と共有し、共感と信頼を醸成するコミュニケーションのあり方を模索することこそ現代社会における組織の生命線であり、実践と理論の両面において専門知識を身につけたプロフェッショナル人材の需要が高まっています。本研究科では、社会動向、環境変化を冷静に分析し、本質を捉えたコミュニケーション戦略を立案・実行する「社会と組織と人を繋ぐ高度専門職業人」を養成することを目的としています。



11月12日オープンキャンパス・模擬授業にて登壇者左から柴山慎一教授、中橋邦氏(4期生)、須永由美子氏(5期生)、来田絵美氏(7期生)

### 『経営機能』としての広報のあり方 (オープンキャンパス・模擬授業実施)

広報とは、単なるコミュニケーション活動ではなく「経営機能」です。多様なステークホルダーとの関係構築を通じて、企業などの主体における目的達成や課題解決に寄与することが広報の目的です。経営と一体となった広報、ガバナンスに貢献する広報など、日頃の足元の仕事に忙殺されていると忘れがちな「広報の本質」について登壇者(修了生、院生)と一緒にディスカッションしました。



### ディプロマ・ポリシー

- 1-現代社会の動向や情報メディアの発展状況に関心を持ち、理論と実践の両面において知見を継続的にアップデートできる。
- 2-自らの携わる組織やプロダクト等の基礎となる理念(ビジョン)について、それを取り巻く社会環境を踏まえて、理論と実践両面の視点から理解できる。
- 3-自らの携わる組織やプロダクト等に関わる多様な利害関係者について、それぞれの特性を把握するとともに、個別具体的なコミュニケーション戦略を策定し、実行できる。
- 4-コミュニケーションデザイン分野の実務上ないし理論上の課題を自ら発見し、論理的かつ実効的な解決方法を提言できる。

## 2024年4月 コミュニケーションデザイン研究科 院生募集

### コミュニケーションデザイン研究科

| 募 | 集 | 概 | 要 |

学 位：コミュニケーションデザイン修士(専門職) 入学時期：毎年4月・9月  
修業年限：2年間 入学定員：30名(4月・9月合計)  
授業日：平日夜間、土曜日 学 費：入学金20万円(初年度のみ)、授業料140万円(単年) 2年間合計300万円(国の助成制度で個人は最大112万円助成)



詳細はこちらよりご覧ください

研究を活かし活躍する院生、修了生

# 自身の経験、知見、実績を社会に

## 新規事業



成瀬 岳人さん

(実務教育研究科 2023年修了)  
ナラティブ・エル・セッションズ  
CEO、パーソナルワークススイッチ  
コンサルティング 人的資本R&D  
部長

### 研究を活かし新規事業を法人化

#自己変革 #組織開発

新規事業ナラティブ・エル・セッションズの事業内容は、「対話」を用いた企業向け、個人向けの人材開発支援です。法人化(事業化)した経緯は、事業構想大や社会構想大(実務教育)で学ぶ過程で、自身が指導教員や院生との「対話」を通じて、自らを変化させてきた実体験がきっかけです。企業内における人材開発においても、リーダーや社員ひとりひとりが「対話する力」を高めることで、人としての成長につながる自己変革力を発揮する顧客も出てきました。このチャレンジはまだ始まったばかりですが、「対話による自己変革力」を高めるプログラムを提供しながら、新たな人材開発モデルとして価値創出できる可能性を感じています。



## 自身の知識、研究を広く発信



五十嵐 篤さん

(実務教育研究科 2023年修了)  
アンドリツツ・ファブリック&ロー  
ル 代表取締役社長、2023年秋より  
慶應義塾大学院 後期博士課程(政  
策・メディア研究科/社会人コース)

### 自身の研究が社会の役に立つ

#グローバル人材 #キャリア支援

日本キャリア・カウンセリング学会 第28回大会で、学位研究発表を実施。発表内容は、「キャリア・アダプタビリティから考えるグローバル人材のキャリア発達プロセス-複線経路等至性モデリングによる検討-」で、社会構想大学院大学で学び研究してきた、複線経路等至性モデリングという質的研究手法を用いて、キャリア発達を言語化・図式化し、分析・考察をおこないました。また、ご縁あり新潟大学でワークショップを企画、実施しました。多様な働き方やキャリアについて、学生に伝えたい新潟の社会人11名(私含め)が、2コマ担当させて頂きました。対話を重視した授業設計、新潟大学の樋口先生と事前に授業計画を丁寧にすり合わせ準備をしたことで、休憩時間になっても、対話を続ける学生たちの積極的な参加型の授業となり、とてもやりがいのある貴重な時間でした。



## 地域活性



松本 喜伯さん

(コミュニケーションデザイン  
研究科 2023年修了)  
静岡市広報課

### 自分たちのまちは自分たちでつくる

#地域活性 #価値共創 #活動人口

「持続発展可能なまちづくり」を問いに、「自分たちのまちは、自分たちでつくる」という活動的な人々=「活動人口」について研究しました。修了後は、自治体での仕事に加え、自身も活動人口として「公共空間をもっとオープンにする。」をテーマに地域活性化イベント、「日本平夜市」を仲間と一緒に運営しています。2016年「日本平夜産」に登録された日本平で、毎月第4土曜日に開催している夜型マルシェです。50店舗以上の出店が並び、お子様からお年寄りまで食事や買い物、ステージ鑑賞を楽しめるイベントです。地元住民から観光客まで多くの人が集い、共に地域の新しい価値を創出しています。



## 活躍の場を増やす



五井 俊哉さん

(コミュニケーションデザイン  
研究科 2022年修了)  
外資系製薬会社勤務

### スキルを活かす場を増やす ためNPO法人を設立

#NPO法人の設立

在学中から自治体経営サポートの活動や講演の依頼を受けており、大学院卒業後、本業の所属名を超えてスキルを活かすための受け皿が必要だと感じ、NPO法人を設立しました。既存の法人(法人名:「地域政策イノベーションフォーラム」)を引き継ぎ形で始め、今後は特に自治体や他の公共団体へのアドバイザーサービスを提供していく予定です。

## 研究大会で発信

## ～各分野の学会で発信する院生、修了生～

#実践知の言語化・体系化



和田 雄大さん

(実務教育研究科 2年次生)  
研究タイトル:「米同等の研究開発  
および調達業務の言語化・体系化に  
関する研究-国家安全保障から考  
察-」 全国シニア大学院研究大会  
東京経済大学主催

本学で学位論文として執筆中の国家安全保障における米同等の研究開発および調達業務の言語化・体系化に関する研究経過の発表をいたしました。本研究は、「研究開発および調達による国際協力の必要性を明らかにするとともに、インタビュー調査により得られたノウハウ等を言語化・体系化しながら、協創できる業務推進のノウハウとして可視化し、他者に伝達可能な新たな知を作り出す」ことを目的としています。東京経済大学学長をはじめフロアにいたシニア研究者たちから指摘や示唆をうけ、非常に勉強になり、研究に対する熱がさらに高まりました。



石橋 智子さん

令和五年度・学校法人 実  
想大 研究大会  
コミュニケーションデザイン研究科  
修了生(2023年修了)  
研究タイトル:「男女雇用機会均等法  
第一世代の視点(定年時代を迎えた  
彼女たちを振り返り提言を試みる)」  
全国シニア大学院研究大会  
東京経済大学主催

均等法第一世代女性が定年まで働いた理由・モチベーションは経済的自立と確認しました。提言として、有子女性と無子女性の双方がパフォーマンスを高めることができる施策が肝要であること、各人のワーク・ライフ・バランスを向上させることが必須であるとなりました。このような研究大会で、自分が時間をかけてまとめたものを、発表、説明し、興味をもっていただくのは大変ありがたいことだと感じました。また多くのシニアの方が様々なテーマで研究をされていて感銘を受けました。



## 2024年4月 実務教育研究科 院生募集

### 実務教育研究科

#### |募|集|概|要|

学 位: 実務教育学修士(専門職) 入 学 時 期: 毎年4月

修 業 年 限: 2年間 入 学 定 員: 30名

授 業 日: 平日夜間、土曜日 学 費: 入学金10万円(初年度のみ)、授業料110万円(単年)

対 象 人事責任者、社員教育・研究責任者、担当者、高いノウハウ経験のある社員



詳細はこちらより  
ご覧いただけます

# 役立て次世代に繋ぐ

## 先端教育研究所

## 地域プロジェクトマネージャー養成課程 (文部科学大臣認定 BPプログラム)

### 地域のプロジェクトを牽引できる「ブリッジ人材」の輩出

総務省が令和3年度から設けた『地域プロジェクトマネージャー』の任用制度※に合わせ、地域のプロジェクトを牽引できる「ブリッジ人材」の輩出を目指しています。本養成課程の各講座では、地方自治体の仕組みや考え方、行政と民間の違い、地域住民と外部人材の発想・考え方の違い、都市圏と地方圏の性質などを学ぶとともに、豊富な事例をもとにした実践的なスキルやノウハウを習得していただきます。  
※地域外から優秀な地域プロジェクトマネージャーを確保するために、自治体が雇用する経費の650万円/人を上限に特別交付税措置を行う制度。



夕張市りすた図書館。研究生は現地を視察し、最終発表会での政策提言に活かします。



最終発表会には夕張市 厚谷市長もご来校。研究生の政策提言を受け総評をいただきました。



高橋 恒夫 客員准教授  
(事業構想修士)

本養成課程は、実際の自治体を題材にします。自治体から示された「解決に向けて一緒に考えて欲しい課題」に対してリサーチを行い、最終回では自治体に政策提言のプレゼンテーションを行うユニークなプログラムとなっています。本年度の第4期では北海道夕張市と岡山県井原市を対象として、受講生はそれぞれの市に分かれてフィールドリサーチを実施しました。

## 質の高い実務家教員の養成、推進

## 実務家教員養成課程 (文部科学大臣認定 BPプログラム)



島田 達人氏

(新潟経営大学 経営情報学部 スポ  
ーツマネジメント学科 准教授/社会構  
想大学院大学 実務家教員養成課程  
修了生)

[ 修了生の活躍 ]  
～実務家教員という生き方～(月刊先端教育2023年12月号より)

### 千葉ロッテのスタッフを経て大学教員に スポーツビジネスの知見を次代へ

千葉ロッテマリーンズにおいて、スポーツビジネスに従事してきたキャリアを持つ島田達人氏は現在、大学教員として教育研究に力を注いでいます。自身の経験を活かし、実務の知見を反映した「野球」「スタジアム」「スポーツビジネスに関する教材」の研究にも取り組んでいます。

「スポーツの見方や捉え方、関わり方を広げて、学生の将来の選択肢が増えることに貢献したいと考えています。私はプロ野球チームのスタッフから転身して大学教員になりましたが、ゴールは教員になることではなく、次の世代を育てること。大学教員として学生に何を伝え、何を残していくのか。自分の核を持つことが大切であると感じています。」(記事一部抜粋)



島田氏は、スポーツマネジメントやスポーツマーケティング等の講義を担当。

## お知らせ 質の高い実務家教員の養成、推進

2月21日 14:00～ 実務家教員COEシンポジウム開催  
テーマ「実務家教員とリカレント・リスキリング(仮)」  
実務家教員COEプロジェクト最終成果報告として開催いたします。

- ≪プログラム(予定)≫
1. 文部科学省担当官よりご挨拶
  2. 基調講演
  3. パネルディスカッション「実務家教員とリカレント・リスキリング」

社会構想大学院大学は、文部科学省『Society 5.0 に対応した高度技術人材育成事業』『持続的な産学共同人材育成システム構築事業』の中核拠点校として2019年選定され、連携校、連携企業とともに質の高い実務家教員の養成・人材育成を実施しています。

## 実務家教員養成課程 第14期研究生募集

開講期間: 2024年4月～2024年11月 原則 週1日2コマ×20週  
(全40講)

定 員: 水曜夜クラス15名・木曜昼クラス 30名・土曜午前  
クラス 30名・土曜オンラインクラス 30名

受講会場: 【対 面】社会構想大学院大学  
【オンライン】Microsoft Teamsを用いたオンライン

受 講 料: 350,000円(非課税)



詳細はこちらより  
ご覧いただけます

事業構想研究所 プロジェクト研究

# 金学連携で起こす地域イノベーション

金融機関を取り巻く環境が劇的に変化の中で、地域経済の発展に貢献する組織が求められています。経営資源を活かした新展開を目指す地域金融機関との連携・共創が加速しています。

連携・共創

## 地域にアイデアを生み出す核となる

地域金融機関の役割・存在価値を活かして、地域で異業種混合型の事業構想プロジェクト研究を立ち上げる中核を担います。

### 桐生信用金庫 太田新事業創出プロジェクト研究 (後援:太田市、太田商工会議所)

創立100周年に向けて「きりしんビジョン100」を策定し、地域との強い信頼関係を築きながら公共的使命と社会的責任を果たすことで地域貢献を目指す桐生信用金庫。事業構想大学院大学と連携し、人材育成の観点から地域課題解決と産業振興を目指します。



桐生信用金庫 理事長 津久井 真澄氏

歴史ある桐生市と、北関東最大のものづくりのまちの太田市の融合の助けをすることで、力強いエネルギーとなって新たな付加価値を生む産業クラスターの創出が期待できると考えております。地域企業の参加者が新たに学び新事業を構想することで持続可能な地域社会の実現を目指していきます。新たな取り組みとなりますが、当金庫はこれからも地域社会の持続的な発展に向け様々な取り組みを実践してまいります。



プロジェクト発足発表の共同記者会見



研究会会場は本部「きりしんスクエア」

### 77 七十七銀行 Social Innovation プロジェクト研究 (みやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP)連携事業)

東北全域に強いネットワークを持つ七十七銀行(本店:仙台市)と事業構想大学院大学が、MAPPを核とした宮城県内の地方公共団体との連携により実施する「Social Innovation プロジェクト研究」。共創を通じて、宮城・東北を中心に新たなソーシャルビジネス創出と地域課題解決を志向します。

#### 【プロジェクト目標】

- 産官学金連携プラットフォームの構築
- 新たなコミュニティの構築
- 新たなアントレ・イントレプレナー人材の継続的な輩出



#### みやぎ広域 PPP プラットフォーム (通称:MAPP)とは

地方創生の推進に向け、地方公共団体が抱える課題の解決に向けた様々な取り組みを実行するプラットフォームです。

人的資本経営

## 地域企業と共創できる事業構想人材を育成

次代を見据えた行内の人材育成として事業構想研究所の一社型プロジェクト研究が採用されています。

### 栃木銀行

#### サステナビリティ新事業 プロジェクト研究



中期経営計画にて「徹底した地域への信用創造」と「既存の金融の枠組みを超えた新しい事業領域への挑戦」を掲げ、地域の持続的発展を目指す栃木銀行では、多様な職員12名を選出しプロジェクト研究を実施。地域への新たな価値提供を実現するとともに、「失敗を恐れずに取り組むチャレンジ精神」など変革を後押しする組織風土の醸成を図って参ります。

### 九州フィナンシャルグループ 次世代リーダー養成プログラム (プロジェクト研究第3期)



九州フィナンシャルグループでは次世代幹部育成・新事業開発を目的に採用した事業構想プロジェクト研究が、現在3期目を迎えています。新たにグループから公募で選出された15名の研究員が参加し、自身の事業構想力を高めるとともにグループの未来を創る新規事業を研究しています。

### 西日本シティ銀行

#### 西日本シティ銀行 プロジェクト研究(第2期)



プロジェクト研究では、自らの経営資源を活かしながら、地域に根づく金融機関として顧客の課題解決に繋がるアイデアを生み出し、事業を設計できる人材を育成します。2期目は、営業戦略部・デジタル戦略部に加え、より幅広い部署から参加者を募り、事業構想の基本理解からアイデア開発、ビジネスモデル考察、構想案策定と一連の流れを習得します。

### 山梨中央銀行 新事業構想プロジェクト研究



人的資本経営の取り組み強化と地域・お客さまへの提供価値の最大化に向けて自社行員を対象に開講。従来の枠組みにとらわれない新しい発想力を持った人材の育成と、挑戦する風土醸成を目指します。今後の展望として、地域共創型エコシステムの土台づくりとして、地域内外の企業・自治体と連携したプロジェクト開催も検討しています。

事業構想研究所 プロジェクト研究

# 会社の未来を担う人材育成の具体策

事業構想研究所の「プロジェクト研究」は、大学院カリキュラムのエッセンスを元に、所属企業の経営資源を活かした新事業構想を1年間で作る研究会です。これまでに2,500名を超える修了生を輩出し、多くの成果も創出されています。

## 一社型プロジェクト研究

一社単独で開講する研究会。自社の人材育成・新規事業開発に直結する最適なテーマ・プログラムにカスタマイズが可能です。



実施企業の声

### 真空技術の世界的企業 株式会社アルバック 次代のリーダー人材育成、事業構想の「実学」に期待

当社は、急速に変化するビジネス環境の中で、お客様の課題やご要望、またその先の社会課題を解決するため、果敢に挑戦し続けることを目指しております。そのためには、人材の育成が重要で、特に次世代・次々世代リーダーには、既成概念から脱却する、多様な視点で事業の種に気づく、既存事業の深掘り、といった事業を構想する時に欠かせない視点が必要と考えております。本プロジェクトは、まさにこのような事業構想に関する内容を「実学」として学ぶことができ、当社の持続的な成長と社会的価値の創出に繋がるものと考えております。研究員には思う存分自由な発想で事業構想をしてもらい、そしてそれを会社に全力で提案してくれることを期待しております。



研究員による事業構想発表会



### 事業構想に必要な発想力を強化する 「JR九州新規事業(発着想)研修」



既成概念から脱却し、多様な視点で観察することで新規事業アイデアの発掘を目指す「JR九州新規事業(発着想)研修」を3カ月のプログラムとして実施しています。JR九州の多様な部署から公募形式で36名が参加し、同社が取り組む社内新規事業提案制度も見据えるプロジェクトとして開講しました。



自社の経営資源を再発見し、アイデアを生み出します

### アルムナイイベント開催 修了生も集い、構想に活かす気づきを得る

12月にプロジェクト研究修了生向けのイベントとして、「第2回アルムナイイベント」を開催。今回はゲスト講師として、現在シリコンバレーで活躍するRuppi Inc 創業者兼CEO パット・シグ・マンガンバヤル氏を招聘し、ChatGPT・生成AIの先にある未来、またAIと人との関係について講演いただきました。全国から受講者が集まり、新たな気づきを得る場となりました。



講演後の交流会では、研究会の枠を超えて意見交換が行われました

### 次期経営幹部候補を育成する 「事業構想エグゼクティブ・プログラム(EPD)」第3期

今後の経営を担う幹部候補を対象に、自社の未来をつくる次世代の経営者(事業家)を育成する1年間の特別プログラムです。月1回定例プログラムに加え、企業視察や修了生との交流など幅広いネットワーク構築の機会も設けています。今年度は、メタバースのベンチャー企業「Psychic VR Lab」、京セラ創業者 稲盛和夫氏の哲学を学ぶ「稲盛ライブラリー」、AIスタートアップ企業の「ストックマーク」の視察を行いました。



### 再生医療で描く日本の未来 研究会

産官学連携によるオープンイノベーションの場として2023年7月に発足した本研究会は、全5回の研究会を通して、医学会、産業界、官公庁の皆様と日本が再生医療で世界をリードしていくための構想を考え議論を重ねてきました。今後のあるべき姿、提言・アクションプランを示し、さらに議論を深める場として2月にフォーラム開催を予定しています。



第4回研究会

## プロジェクト研究概要

形式: テーマ型 / 1社型  
目的: 新規事業、既存事業の再構築、地域活性化などの構想・構想計画構築  
期間: 原則1年間

定員: 10~15名(参加者にはプロジェクト研究員資格を付与)  
主担当教員: 事業経験豊富な実務家教員  
ゲスト講師: 多分野のゲスト講師  
研究会: 定例研究会 1回4時間、隔週年24回開催  
他に授業科目「事業構想事例研究」年50回、共同研究会(年6回)、個別相談、大学院施設、オンラインデータサービス利用  
参加費: 年120万円(消費税非課税)  
※企業派遣の場合、最大1人当たり100万円助成(諸条件あります)

地域連携・共創

# 地域共創で実現する日本の活性化

産官学連携によるクリエイティブな共創が多彩に広がっています。  
地域の魅力に気づき、資源を活かした新事業を創出する事業構想人材が、  
持続可能な地域づくりを牽引し、社会に活力を生み出します。

## 地域プロジェクト研究

大学院5校舎(東京・名古屋・大阪・福岡・仙台)のほか約30地域で、地域課題解決に資する事業構想の構築と人材育成を目的に、自治体や企業と連携してプロジェクト研究を実施しています。



共創ワークショップ  
(会場:大和ハウスグループみらい価値共創センター「コトクリエ」)

### 奈良市みらい価値共創プロジェクト研究 (奈良市、大和ハウス工業、事業構想大)

大阪・関西万博のコンセプト「共創」をキーワードに事業構想で新価値創出を目指す研究会。さらに産官学民の「共創」に広げる取り組みとしてワークショップを開催しています。

【企業版ふるさと納税活用】

### 宮崎新事業開発プロジェクト研究 (共催:一般社団法人日向地区中小企業支援機構、後援:日向市)

以前より地場を支える中核企業の経営者を中心としたイノベーション創出の勉強会が実施されており、より有効性かつ実現性を高めるため、大学院カリキュラムを活かしたプロジェクト研究として開講。県北エリアより12名の研究員が参加して事業構想研究を開始しています。



### 庄内事業構想プロジェクト研究 (山形県酒田市、住友商事株式会社、事業構想大)

多様な業種から参画した10名の研究員が庄内地域で新事業の創出を目指し研究しています。

### やまがた地域ブランド構想プロジェクト研究 (山形市、モリサワ、事業構想大)

山形市で2期目となる研究会。参加者が自組織の経営資源や自身の技術を活用して、山形の経済の活性化及び創造都市の推進に資する地域ブランドを再発見するとともに魅力あるコンテンツとして新たな価値と新事業を構想し、「持続可能な希望あるまちづくり」を目指しています。

【企業版ふるさと納税活用】

### 合同開催で新たなシナジーを生み出す(長崎、大分)



「長崎新価値創出プロジェクト研究(第1期)」(共催:長崎放送)と、「大分新事業開発プロジェクト研究(第2期)」(共催:大分合同新聞社)の合同研究会を福岡校で開催。グループ構想の発表とディスカッションを実施し、研究員からは「地域特性が異なり気づきが多かった」「同じテーマでも視点が変われば多様なアイデアが出ると実感した」と声が寄せられました。

### 企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)の概要

※詳細は内閣府ホームページ参照

地方自治体による地方創生のプロジェクト(当該自治体の地域再生計画上の事業として内閣府に認定されたもの)に対し寄附をした企業は、税制優遇措置を受ける仕組み(令和6年度まで|法人関係税が寄附額の最大9割控除される)

## 産官学連携



2023年10月23日 和歌山市役所にて発足式を実施。  
(左から)南海電気鉄道株式会社 社長 岡嶋信行氏、和歌山市長 尾花正啓氏、事業構想大学院大学 学長 田中里沙、立会人 和歌山市議会議長 戸田正人氏

各々の強みと資源、ネットワークを活かして持続可能な地域社会の実現に向けて連携・共創します。

2023年度(2023/12時点・順不同)

連携協定	富士見町、トヨタ車体 太子町、ダイドードリンコ 郡山市、河村電器産業 西尾市、安藤 丹波篠山市、コニカミノルタ 石垣市、プレミアグループ
覚書締結	神戸市、甲南大学 和歌山市、南海電気鉄道
合同プロジェクト	奈良市、大和ハウス工業 酒田市、住友商事 福井県、福井商工会議所 日向地区中小企業支援機構
継続実施	山形市、モリサワ(2期目) 南相馬市(2期目) 大分合同新聞(2期目) つくば研究支援センター(4期目)

## 「にいがた2km新規事業創出プロジェクト」発の新規事業

新潟市で実施した「にいがた2km新規事業創出プロジェクト」の修了生・藤井敬大さんが中心となり、伊藤忠テクノソリューションズ(CTC)は新潟を拠点に「脱炭素農業によるGX推進」の新たな取り組みを開始しました。



藤井 敬大さん  
伊藤忠テクノソリューションズ  
金融NEXT企画部  
ビジネス企画課 主任  
(にいがた2km新規事業創出プロジェクト修了生)

### GX推進で農業を「強い産業」に 産学連携プロジェクトを推進

CTCは新潟大学との産学連携で、農地の温室効果ガス排出量を正確に測定し、データを可視化する共同研究に取り組む。その際、将来的なカーボン・クレジットとしての取引を目指し、排出削減に貢献した生産者の活動実績を、データの改ざんが困難なNFT(代替不可能なデータ)に変換することにも取り組んでいく。これらの仕組みを使ったグリーン転換( GX )で、農業の収益を増やし「強い産業」に成長させることを目指す。

### 企業内新規事業



「にいがた2km新規事業創出プロジェクト」は、新潟市・ジョルダン株式会社・事業構想大の産官学連携協定に基づき2022年9月に開講。市が都心のまちづくりとして推進する「にいがた2km」に資する新事業構想が研究されました。【企業版ふるさと納税活用】

# 構想は夢と希望、そして平和と繁栄へ

構想を研究し、事業のアイデアを形にする

学校法人 先端教育機構  
事業構想大学院大学

- 事業構想研究科
  - 新規事業(企業内起業、イントレプレナーシップ)
  - 事業承継(第二第三創業、第三者承継)
  - 地域活性化(地域に起こす事業と雇用)
  - 起業・スタートアップ(アントレプレナーシップ)
- 文部科学省リカレント教育推進事業
  - 観光まちづくりプロデューサー養成プログラム
  - 社内クリエイター養成プログラム
  - ネクスト地域イノベーター養成プログラム



### 事業構想研究所

- 企業版ふるさと納税を活用した産官学共創プログラム
  - 新規事業創出、最先端テーマに取り組む研究会
- 脱炭素、SDGs、地域活性化、DX新事業、専門職大学等創設、新教育構想 等

法人窓口

株式会社 先端教育事業  
TEL:03-6278-9031

社会と組織と人を繋ぎ、社会課題に取り組む

学校法人 先端教育機構  
社会構想大学院大学

- 社会構想研究科(政策構想)
- コミュニケーションデザイン研究科
  - 公共コミュニケーション
  - サステナビリティコミュニケーション
  - コーポレートコミュニケーション
- 実務教育研究科
  - 実務家教員
  - 人材開発
  - 新規教育事業開発



### 先端教育研究所

- 実務家教員COEプロジェクト
  - 実務家教員養成課程(実務家教員の推進と養成、BPプログラム)
- 地域プロジェクトマネージャー養成課程  
(地方創生・活性化を促すプロジェクトを推進する人材の育成、BPプログラム)

移転のお知らせ

2024年4月より社会構想大学院大学は青山キャンパス(南青山)に移転します。

## 出版・セミナー・講演 人と地域、教育と産業をつなぐメディア

### 企業活性、地方創生、イノベーション 月刊 事業構想



発行:毎月1日発行  
定価:1,300円(税込)  
発行部数:50,000部(各誌・毎月)  
販売方法:全国書店、Amazonにて販売中

### 社会とリカレントを結ぶ 月刊 先端教育



発行:毎月1日発行  
定価:1,620円(税込)  
発行部数:50,000部(各誌・毎月)  
販売方法:全国書店、Amazonにて販売中

### セミナー

地方創生フォーラム、事業構想DXサミット、デジタル田園都市国家構想ウェビナー、大学DXフォーラム自治体DX等

経営者・役員・部長職以上の方限定  
第1回 新春特別講演・交流会  
良品計画が取り組む「第二創業」  
「経営方針をいかに成功に結びつけるか」  
1.18 15:30-17:30  
参加無料 / オンライン開催 / 事前申込制

地域の新しい事業を加速する  
金融機関の組織イノベーション  
1.23 14:00-15:00  
参加無料 / オンライン開催 / 事前申込制



事業構想DXサミット(初代デジタル大臣 平井卓也氏が登壇)

文部科学省主催 GIGAスクール構想セミナー第二弾  
令和6年度  
概算要求から紐解く  
次世代校務DX  
2025年度に向けたデジタル環境更新と  
学びの高度化への指針  
1.18 13:00-16:45  
参加無料 / 事前申込制 / オンライン開催

お問合せ先 [広告・出版・セミナー]

TEL:03-6278-9031





学校法人 先端教育機構 理事長 **東 英 彦**

2012年事業構想大学院大学、2017年社会情報大学院大学(現:社会構想大学院大学)を開学。1978年からこれまでに14社を起業。著書に『統合型ブランドコミュニケーション』(早稲田大学出版部、日本広報学会賞教育・実践貢献賞受賞)など。2015年、全広連日本宣伝賞・吉田賞受賞。博士(商学)。

## 経済の事業構想、政策の社会構想で貢献してまいります。

平素は、本学の教育研究にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。  
 お陰様で開学から12年を経て、全国各地の皆様方とさまざまな取り組みが進み、新事業創出、地域活性、人材育成における経験や知見が蓄積されてまいりました。教育界と社会、産官学金言の連携も一層充実し、多面的な成果も出ております。院生、修了生、研究員の皆様方夫々の場でリーダーシップを発揮し、活躍されていることは、この上ない喜びです。  
 このたび、事業構想大学院大学では、事業承継コースが始動します。時代の先を読み持続可能な承継を果たしながら、地域経済を支える中堅・中小企業の活力を高め、ひいては経済の発展と良質な雇用を創出していく活動を加速させます。  
 社会構想大学院大学では、政策構想によって未来を考え、関係者が豊かなコミュニケーションを取りながら、理想の社会を追求していくことにチャレンジしてまいります。  
 構想は夢と希望であり、社会に平和と繁栄をもたらします。構想を考え、事業を立ち上げていくと、社会的な位置づけや役割も変化をしていきます。だからこそ、社会や対象者に真摯に向き合いながら、常に前向きに挑戦を続けていくことが大切なのです。  
 新しい年を迎え、皆様方のますますのご健勝を祈念し、共に素晴らしい年になりますよう願っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

### 学校法人 先端教育機構 事業構想大学院大学



事業構想大学院大学 学長 **たなか りさ 田中 里沙**

専門は広報・マーケティング。2016年より現職。地方制度調査会、中央環境審議会、財政制度等審議会、社会資本整備審議会等の委員を務める。

構想を考えて、所属する組織や地域、ひいてはより良い社会を作りたいと活動する院生、修了生、研究員の皆様の活躍は多様で顕著です。仲間と共に、生き生きとチャレンジをする姿は、周囲にも多大な影響を与えています。その結果、本学とご縁をいただいている企業、自治体におかれましては、新たな価値を創出し、ブランド力も魅力も、ステークホルダーからの共感もさらに向上が評価されていると自負するところです。  
 あらゆる分野、課題において時代の転換点にある現在、構想こそが重要であり、研究と人材育成に力を入れる者が重視されることは確実です。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

### 学校法人 先端教育機構 社会構想大学院大学



社会構想大学院大学 学長 **よしくに こうじ 吉國 浩二**

1975年東京大学経済学部経済学科卒業。1975年日本放送協会入局。横浜放送局長、経営委員会事務局長、理事を歴任し、2012年4月～2016年2月専務理事。2019年4月より現職。

想定外の事態が次々に発生し、持続可能な社会への転換が世界共通の課題となっています。本学はこうした課題の実現に重要な役割を果たすコミュニケーション、教育、社会構想の3つの分野でのプロフェッショナル人材の育成を手掛けています。変化の激しい時代を乗り切るためには過去の経験で蓄積された経験だけでは乗り切れません。理想的な未来に向けたグランドデザインというしっかりしたゴールを見定められる力が必要です。本学では様々な経歴を持った院生と教員たちがそれぞれの考えをぶつけ合いながら新しい知の世界を探求する共同作業に取り組んでいます。  
 「このキャンパスから社会を変える人材を一人でも多く送り出したい」私たちはそういう想いで皆さんの学びを応援していきます。

# 2024年4月入学 院生募集

## 事業構想大学院大学 THE GRADUATE SCHOOL OF PROJECT DESIGN

### 【事業構想研究科】

**所在地** 東 京：東京都港区南青山3-13-16 (表参道駅1分) TEL.03-3478-8411  
 名 古 屋：愛知県名古屋市中村区名駅1-1-3 (名古屋駅直結) JRゲートタワー 27階 TEL.052-541-8411  
 大 阪：大阪府大阪市北区大深町3-1 (大阪駅直結) グランフロント大阪 北館 タワー C10階 TEL.06-6372-8411

福 岡：福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-1 (博多駅直結) JRJP 博多ビル4階 TEL.092-419-8411  
 仙 台：宮城県仙台市宮城野区榴岡1-1-1 (仙台駅直結) JR仙台イーストゲートビル7階 TEL.022-257-8411

セミナー説明会の詳細はこちら ▶



## 社会構想大学院大学 The Graduate School of Social Design

### 【コミュニケーションデザイン研究科】 【実務教育研究科】 【社会構想研究科】

**所在地** 東京都港区南青山3-13-16 TEL.03-3207-0005

(2024年4月移転予定)

セミナー説明会の詳細はこちら ▶



## 国の助成制度

法人の方 人材開発支援助成金

企業派遣の責任者様向け

2年間 最大 **300万円** 助成

企業の学費負担で従業員を派遣いただく場合、厚生労働省の助成を受けることができます。(雇用保険被保険者等の条件があります。)

対象：事業構想研究科／コミュニケーションデザイン研究科

個人の方 教育訓練給付金

2年間 最大 **112万円** 助成

社会人の中長期的なキャリア形成を目的とした個人向けの助成制度です。

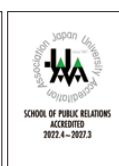
厚生労働省

法人：人材開発支援助成金 個人：教育訓練給付金 対象：事業構想研究科、コミュニケーションデザイン研究科。助成金活用には条件があります。



文部科学大臣認可  
 学校法人 **先端教育機構**  
 Advanced Academic Agency

〒107-8411 東京都港区南青山3-13-16  
<https://www.sentankyo.ac.jp>



公益財団法人大学基準協会の大学認証評価におきまして「適合評価」を受けています。  
 事業構想大学院大学(経営系専門職大学院認証評価)  
 社会構想大学院大学(広報・情報系専門職大学院認証評価)